

歩いて発見!

となみ野青少年育成事業

となみ野サマーチャレンジ2013

スタッフ募集!!

子ども達の
「生きる力」を醸成する!!

研修や活動を通じ、
自分自身が
成長!!

地域と共に
歩む事業!!

- 【主 催】 NPO法人 PEACEとなみ野
【共 催】 となみ衛星通信テレビ株式会社
【後 援】 富山県、富山県教育委員会、砺波市、南砺市、小矢部市、砺波市教育委員会、南砺市教育委員会、小矢部市教育委員会（予定）
- 【事業開催予定日】 平成25年8月20日（火）～24日（土）予定
【実施場所】 砺波広域圏内（砺波市・南砺市・小矢部市）
【活動内容】 参加する小学生（4～6年生）100名のサポートや生活支援全般
（小学生をサポートする、青少年育成事業です。）
- 【参加費】 5,000円（研修会費用・事業当日費用）第3回スタッフ研修会後に参加費として収めていただきます。
【募集対象】 学生（高校生以上）・社会人 80名程度 【募集期間】 平成25年5月15日（水）締切
（スタッフの住所等については問いません。多方面からのご協力をお願いいたします。）
- 【申し込み先】 〈E-mail〉 peace@kk-morigumi.co.jp ※参加希望の方は、住所、氏名、生年月日、学校・会社名、携帯電話番号、メールアドレス（携帯電話も可）を上記のアドレスまで送って下さい。
- 【問合せ先】 NPO法人 PEACEとなみ野 事務局 〒939-1732 富山県南砺市荒木505-1（森組 内）
〈Tel〉 0763-52-7774 〈Fax〉 0763-52-3774 〈E-mail〉 peace@kk-morigumi.co.jp

事前研修や報告会等が
あります!!

学生スタッフのコメント①

今回、参加して、私自身、将来の職業にしたいと考えている教師というものを意識させられる主に二つのことを学ぶことができたと思います。

一つ目は、子どもの命を預かるという責任感です。4泊5日という期間、10人の子どもたちと一緒に過ごし、寝食を共にしました。その中で体調管理・ケガをしないようにと、気を張っていました。大人の私が守らなければならないという責任のもと、行動をしていました。子どもたちの健康を何よりも大切なものとして優先していくことが大切だと改めてわかりました。

二つ目は、指導者として子どもたちに接するということです。これまで、私は子どもには優しく、いつも笑顔でということを中心に掛けていました。しかし、いけないことをした時は叱ることが大事であり、そのメリハリができていないといけないことを学びました。この4泊5日の間、私は子どもたちに厳しくも愛情を持って接しました。

数々の研修と実際に歩く中で、たくさんのことを思い、学んできました。この事業で心身ともに成長できたと思います。この体験を忘れず、日進月歩し、子どもにとってよい教師を目指して頑張っていこうと思います。

最後に、この旅に携わった全ての方々に感謝します。本当にありがとうございました。



この感動をあなたにも伝えたい…



学生スタッフのコメント②

感動のゴールからおおよそ1ヶ月半経ち、思い出すたびに幸福感に包まれます。

なぜなら、「人の支え」のありがたさ、力強さを味わえたからです。子ども達がスタッフの方々に支えられて完歩できたように、私も数え切れない人々のお陰で今日の生活ができているのだと思い知らされました。

子どもに生きる力を与えるどころか、逆に生きる力とは何かを考えさせられました。今回の経験から、人と人との繋がりを大切にする心が大切であると感じました。

人間には家族・友達・見ず知らずの人達、必ず周りに人がいて、その人々の協力・助けがあって生活することができるということ、また、その人達に感謝する心、人のために思いやりをもって行動することが生きる上で大切なのだと、子ども達の目に見えないところで活動していたスタッフの方々を見て改めて思いました。

子ども達の中でも自然と感謝の言葉が言えるようになったり、遅れ出した仲間の背中を押してあげたり、私の考える「生きる力」と一致した行動が見られてとてもうれしかったです。

最後に、この事業のスタッフ・地域住民の方々に心から感謝します。将来、自分の進路を考える上で貴重な場を提供していただき、本当にありがとうございました。

NPO法人 PEACEとなみ野とは

『国家100年の計は教育にあり』と言われる様に、社会をより良くするためには正しい教育活動が重要となります。家庭教育、学校教育はもちろんですが、学校や家庭では実現しにくい要素を補う意味で地域教育も重要です。

明治維新以後、日本社会は大きな変化をしてきました。確かに物質的には豊かになりましたが、その分、心の豊かさを失い様々な問題を抱えています。

人間関係が希薄になり、引きこもりやニートが社会問題となっています。また、高い自殺率や、自分勝手な凶悪犯罪なども都会だけのことではなくなっています。それらの原因として、地域への愛着を含むアイデンティティーの崩壊や、心の豊かさを養う体験教育の不足があると思われます。

PEACEとなみ野は、地域教育を実践する団体として、様々な事業に取り組むことで、地域の生きる力を高め、より良い社会づくりに貢献することを目指します。

【研修の目的】

となみ野サマーチャレンジのスタッフは、4泊5日の事業実施期間中を含め、200時間を越える研修会やミーティングを行っています。子供達に生きる力を伝える為には、先ずはスタッフ自身が人間力を高めておくことが不可欠です。

基本的な社会的モラルやルールだけでなく、コミュニケーション能力に始まり、自分の考えをまとめ、プレゼンテーション能力や、個人のアイデンティティーの認識、様々な状況に柔軟に対応できる判断力や決断力、そしてチーム活動による組織の運営スキル等、学校教育では得られない能力について体験によって学び、身につけていってもらいます。

その時間をかけた分だけ成長に繋がり、スタッフ自身の人生においてもかけがえのない経験となるでしょう。